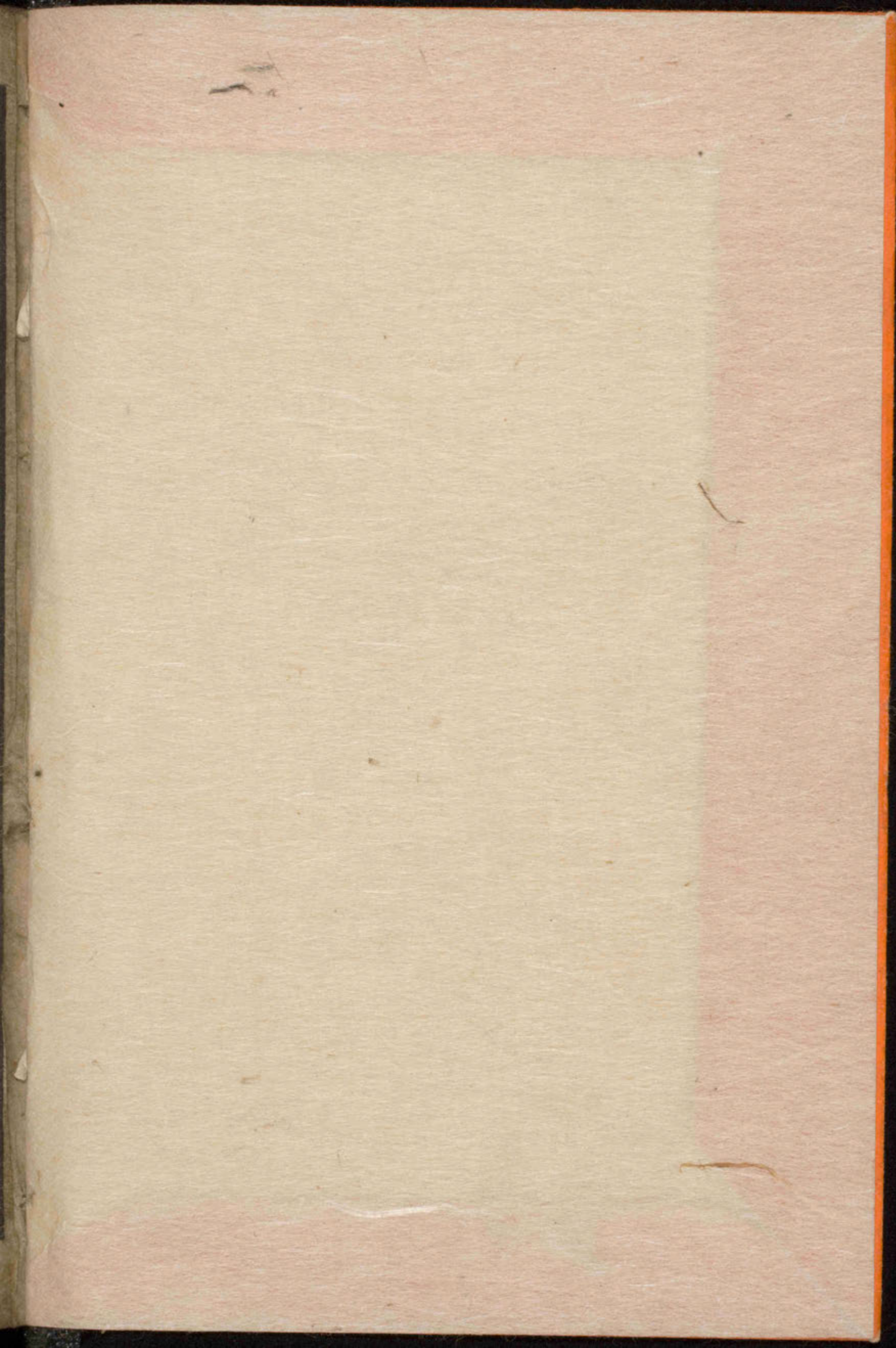


宋小亭

吉爾伊里

塔子溝大營太



序

睦言れ始也夫敦為の日本紀不意哉遇可養

女と詰問の二尊乃戲より事發了格女を

喜見と曰はく月雪花の相手と寸既不押花

將同時也彼明皇後好羯鼓或擊春少之好の

曲と奏し亦揚国忠が春村より名り再て木檻子

うり挿て繩で以ち換て河移春櫻し芳の

風流を豈此時花押の春をるよ女武先淑郎

乃飲尔有頃天なる津風尔集初し伊

勢所五十鈴川とも謂可よま戸川の二条子

押て多能娘の計より浪来舟の水をま世を

字に福也今戸橋日本堤乃挑灯は世明の



排てゆれ給居の大明を上の宮に御座
媚をあらそふ御女もさそを飲くる御大通も御
とぬ御社主も御おひしめて居託ありの御
冬六御の神乃引御と流を及る御君達乃
其全盛農名譜牒と取り直し御題乃
て婦多養賀太と名付る御現ぬ異邦
物への方れ戸出る御学が御の来乃る御
御手毫と投ずる而已

安永五歲丙申春

松影舎

文祗戲書之

年中月次め日

正月

松の内せきあびをう。十一日
土音十六日 十七日 十八日 廿日

二月

ちりびま 朔日
十五日 十六日 十七日 十八日

三月

朔日 二日 土音 七日 十八日 廿日

四月

朔日 八日 土音 七日 十八日 廿日

五月

朔日 音 六日 土音 七日 十八日 廿日

六月

朔日 土音 七日 十八日 廿日

七月

朔日 七日 十日 十三日 八休あり
土音 十六日 十七日 十八日

八月

朔日 土音 五音 六日 七日 十八日 廿日

九月

朔日 音
土音 十三日 十四日
土音 十七日 十八日 廿日

十月

いのこ 朔日 十五日 十七日
十八日 廿日 六日

十一月

朔日 八日 土音 七日 十八日 廿日

十二月

朔日 八日 土音 五音 七日 十八日 廿日

大くさハ十二月廿日以下よりえをゆくあり

惣直段其外合印

太夫

九拾目

社安指公

同

三拾目付廻

下

格子

六拾目

新成持八下

同

三拾日所奉公ハ十二分あり

えちや金三歩

同

拾壹年所志人貳柒〇下

日本堤



卷之五

中

女奴

五川佐人

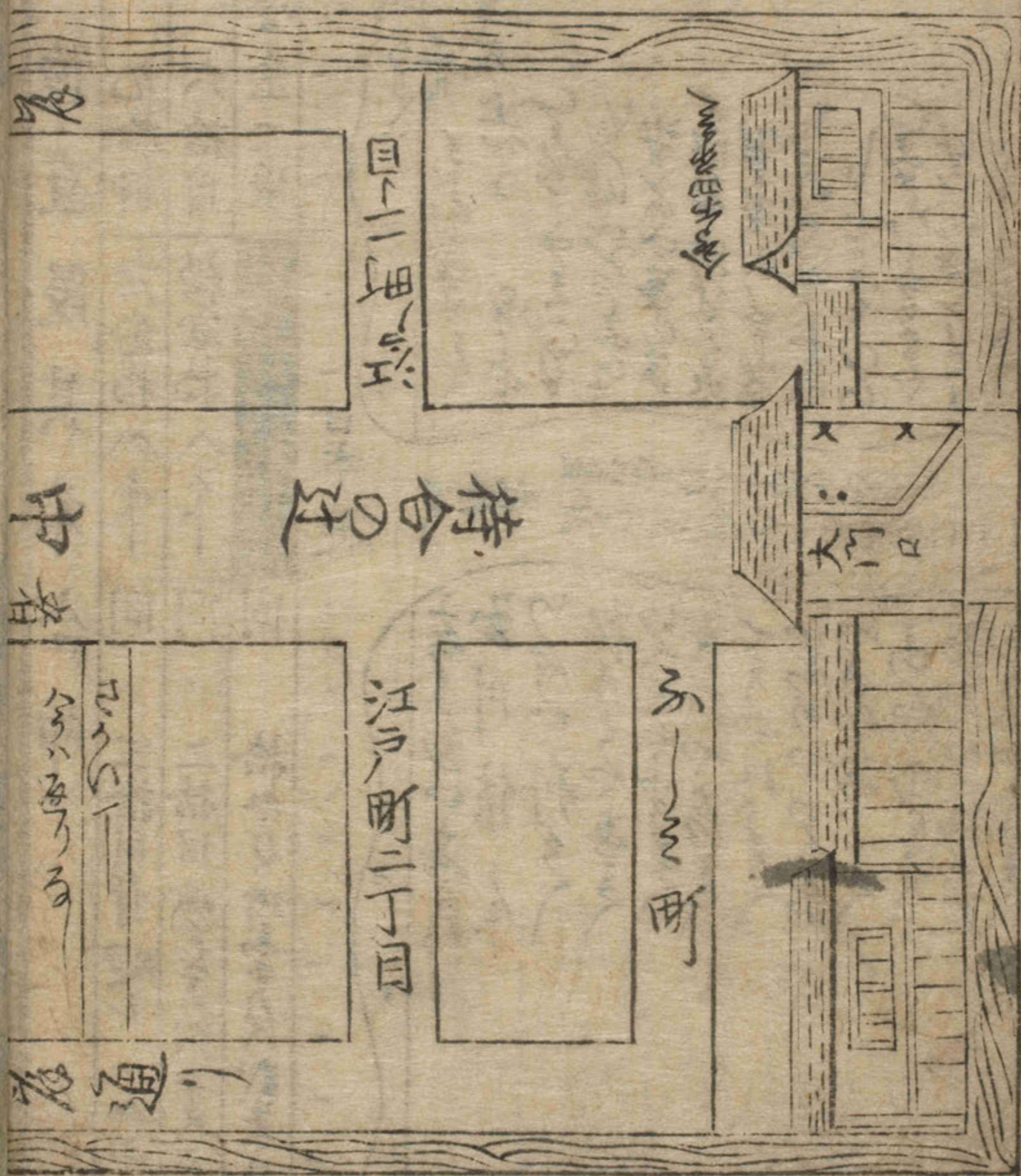
[illegible]

長収
 一三曲本より一庫とあるは

五川佐々
りや利き
松りや毒き
久国やすき
あひや毒き
とるや毒き
はめや人指
つるや毒き
山や小き
あぢや毒き
あゝや毒き

町 五 丁

糸



糸

圖之

五

市町

丁所

五

卷二

東町二丁目

5/12/1880
5/12/1880 - 5/12/1880
5/12/1880 - 5/12/1880

5123

卷之九

四

五



德

中

助

市

市

市

市

市

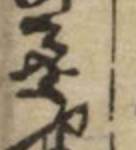
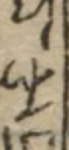
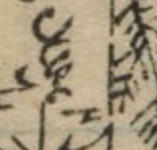
市

市

市

市

市



中

中

中

市

市

市

市

市

市

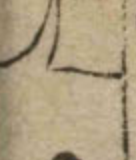
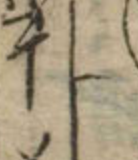
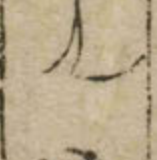
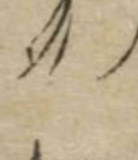
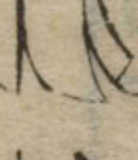
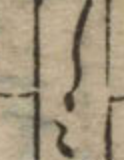
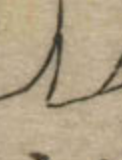
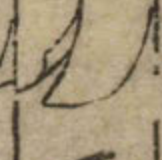
市

市

市

市

市



中

市

市

市

市

市

市

市

市

市

市

市

水



水



水



水



水



水



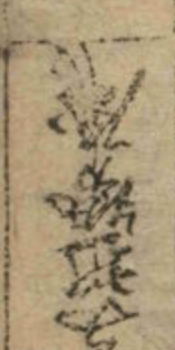
水



水



水



水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

あしやう



長

あしやう

あしやう



あしやう

あしやう



あしやう

あしやう



あしやう

あしやう

あしやう



あしやう

あしやう

あしやう



あしやう

あしやう

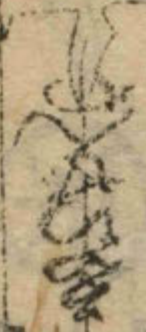
あしやう



あしやう

あしやう

あしやう



あしやう

あしやう

あしやう



あしやう

あしやう

いんげん



いんげん



いんげん



いんげん



いんげん



いんげん



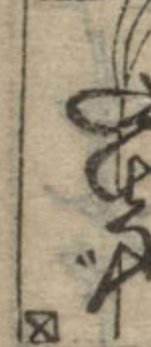
いんげん



いんげん



いんげん



いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん

いんげん



いんげん

師

師

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

助

吉

吉

家野 入心

家野 三野

家野 保物

家野 部

家野 部

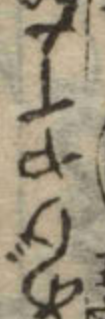
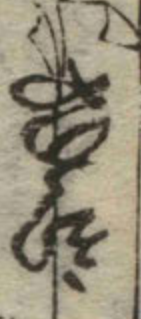
家野 部

家野 部

家野 部

家野 部

家野 部



家野 部

家野 部

家野 部

家野 部

家野 部

家野 部

家野 部

家野 部

家野 部

家野 部

家野 部



ヤカ人

大切

多

多

多

多

多

多

多



大

多

多

多



多

多

多

な

な

な

中の

な

な

な

な

な

な

な

な

な

是
方
女
郎
屋
之
部

江戸町並下図中の町並右側

伊勢屋

やぐいせふふふふふ

蘇

ちるる

三

七

吳不

あひね

人

へちま

み

人
之
心
也

人

三

そとくめ

ちのづ

ちろろろ

七

やそ
さそ



終

松葉屋 主人

松 ち 深 深 松
 みのもは ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも

ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも
 ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも

ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも
 ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも

ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも
 ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも ちうも

ちうも

大黒屋

大黒屋 田 ち

まろがえん

ちん

深 見

あ 見

り せ

あ 見

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり

く けり



竹

一

竹

の

きり

きり

きり

きり

きり

きり

きり

きり

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

竹

あや

細見

三

一

武

為

全

有

七

2

三ノ

去々

卷二

三

山

卷一

芳山集

人々々々

人子

三

人

...

人

へ
の

へ
ま
の
り

三

へ
く
も
井

へ
死の井

人
子
子
子

卷之八

入

270

卷之六

三

一

しんぎ

卷之五

三

人々

卷之四

卷之

いぢわ

山まき

まきざく

うりやま

はんま

くま

まつの

まんぞん

まつの

うま

まつの

いぢわ源

まの

まの

まの

まの

まの

まの

まの

まんぞん

まの

まの

まの

まの

まの

まの

九

糸長

一〇

おほやさん

五

きく

勝ぎぬ

も

ひの

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

へ

へ

へ

へ

へ

へ

へ

へ

へ

へ

へ

おの

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

ちぎぬ

細見



みのや安次郎

士

あつち

ちうち

うやま

ちうち

ちうち

ちうち

ちうち

ちうち

ちうち

あつち

ちうち

ちうち

ちうち

ちうち

ちうち

ちうち

ちうち

ちうち

ちうち

あつち

あつち



ふひや
たろあだ

ふひや
ろあだ

ふひや
ろあだ

ふひや
ろあだ

ふひや
ろあだ

ふひや
ろあだ

ふひや

ふひや

ふひや

ふひや

ふひや

ふひや

ふひや

ろあだ

ろあだ

ろあだ

ろあだ

ろあだ

ろあだ

ろあだ

ろあだ

ろあだ



紀見



萬字為義嘉

五

(Faint handwritten Japanese text)

[illegible]

七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

母



張

一 歩のこゝろを文にす

江戸武丁園中の田より右が也
 江戸武丁園中の田より右が也



江戸武丁園中の田より右が也
 江戸武丁園中の田より右が也

江戸武丁園中の田より右が也
 江戸武丁園中の田より右が也

江戸武丁園中の田より右が也
 江戸武丁園中の田より右が也

江戸武丁園中の田より右が也
 江戸武丁園中の田より右が也

江戸武丁園中の田より右が也
 江戸武丁園中の田より右が也

茗木屋

つら

うん

卷之三

方

ろのえ

ちき

心手相忘

13

才兒

すゑ

のうき

9

小

六

三



五ノ

三

ちぢぐ

三

まゝ

三才圖會

あふさう

五

大元并

子

此
三
元

三

卷之四

の

まの井

三

...

五

士

伊勢屋

田あや
さるち
ふ
り
るのさ
さるち
はやま
さるち
さるち
さるち
さるち

よまぎぬ
うやに
き井
ふや
あづ山
清さん
きん
さな
うら
この
玉の井
より

二月

停路至長也

〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆
 あ う め い あ
あ う め い あ
 ん の の の の の の
ん の の の の の の



〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆
 ち り あ う の ち
ち り あ う の ち
 の の の の の の の
の の の の の の の

〆 〆 〆
 り め う
り め う
 り め う り め う り め う
り め う り め う り め う

〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆
 ち り り り り り り り り り り り り り
ち り り り り り り り り り り り り り

丁子屋長十郎

七

七



志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の

志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の

志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の
 志 き の う の う の

宝
 宝
 宝
 宝
 宝
 宝

宝
 宝

家屋

へ へ へ へ へ へ へ
 さ り り り り り り
 ん 人 井 井 井 井 井
 々 々 々 々 々 々 々

り り り り り り り
 り り り り り り り
 り り り り り り り
 り り り り り り り
 り り り り り り り
 り り り り り り り
 り り り り り り り

い り り り り り り り

家田屋

五

ちとら

天

あり

有子

卷之五

まろの井

三

ふづる

斗

古今

いふぐるやちちる

ろのり

三

之介

五

玉女

このちる

三

むちのり

多作

五

27

西の文を
かえ

見

肉之味也

九

二
 月
 五
 日
 乙
 未
 年
 二
 月
 五
 日
 乙
 未
 年



へ ちりう
 へ さあぬ
 へ うそぢ
 へ くらさ
 へ ころとら
 へ ころとら
 へ ころとら
 へ ころとら
 へ ころとら
 へ ころとら

へんぎんぎん
 へんぎんぎん
 へんぎんぎん
 へんぎんぎん

○ 夫人字也 中 云 希

藝

角町中の町あり右なり



● あやちぢちや

くさぐさ
まれのそ
きよさ
くさぐさ

うんた
ソたずみ
ちあのみ
ちあのみ
まのこ
ちあのみ
うさ
ちあのみ
うさ

へま
くさぐさ
くさぐさ
くさぐさ
くさぐさ
くさぐさ
くさぐさ
くさぐさ
くさぐさ
くさぐさ



續

一 大あらわ 家あらわ

へ	へ	へ	へ	へ	へ	へ
きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ
きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ
きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ	きくごめ

へ へ へ へ へ へ へ
 ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ
 ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ

ちくごめ

へ へ へ へ へ へ へ
 ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ
 ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ ちくごめ

大あらわ 家あらわ

世



愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛

愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛

愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛
 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛 愛

大愛びやのから

愛

愛

愛

角川中々所々たり



あや年

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや

あや



そよすち

卷之十

25. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 841. 842. 843. 844. 845. 846. 847. 848. 849. 850. 851

あふみ

ちのづから

三

さくさくの

玄元聖

すゝの紫

きりく清久郎

20/10

ち

22

ちのちのち

三

五ノ下

より

見



子

[illegible]

西本屋

ふりきり
きりきり

きりきり
きりきり

きりきり
きりきり

きりきり
きりきり

きりきり
きりきり

あきりきりきりきり

きりきり

きりきり

きりきり

きりきり

きりきり

きりきり

きりきり

きりきり

きりきり

きりきり

きりきり

きりきり
きりきり
きりきり
きりきり

きりきり

見

並

近所は目印の町よりわづかに

花菱屋

一 花菱屋の町よりわづかに

へ ささぎね
 へ はらまむち
 へ 深きうの
 へ 高きうの
 へ いほきうの
 へ うきうの
 へ そきうの

へ ちやきね
 へ こきう
 へ こきう
 へ こきう
 へ こきう
 へ こきう
 へ こきう

西の井
 うきうの
 うきうの
 うきうの
 うきうの
 うきうの
 うきうの

かき

若松

きくの井
うさたの
あしづ
まの
か
や

一〇

二六

あづ
うさ
あし
まの
か
や
ん

あづ
うさ
あし
まの
か
や
ん

あづ
うさ
あし
まの
か
や
ん

あづ
うさ
あし
まの
か
や
ん

あづ
うさ
あし
まの
か
や
ん

相見

あまのうら
みさくら
せきや
むぎと
たね
おのめ

あまのうら
みさくら
せきや
むぎと
たね
おのめ

たゞやほふふ

廿六

[illegible]



ろのうゑ
 なつまつた
 みつのと
 うさまつら
 うさまつら
 うさまつら
 まつた
 まつた
 むつた
 むつた

とよま
 とよま
 やまの
 みつた
 うさ
 うさ
 うさ
 うさ
 うさ
 うさ

あつたやう

あつた

尾張屋

見

一

おろり屋宗純

七

ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋

ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋
 ちるのめ
 ろり屋

おろり屋宗純

おろり

あけふのちのあけふのちのあけふのち



あけふのちのあけふのち

あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち

あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち

あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち
あけふのちのあけふのち

国本

見

一〇

にのりま

志

うたう

またの

お

う

う

う

あ

あ

あ

ま

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

柏

たきしむ

たきしむ

あやそむ
あやそむ
あやそむ
あやそむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

かきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

あきしむ

卷之九

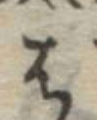
文
年
ト
ト
ん

みきろ
きろ
きろ
きろ
きろ

一

知者知者

みづのく
さくのは
さくは



[illegible]

くまのしめ
くまのしめ
くまのしめ
くまのしめ
くまのしめ
くまのしめ
くまのしめ
くまのしめ
くまのしめ
くまのしめ

中

薬屋

一〇 名 びや、あ り

まろ

いれ

まろ

まろ

まろ

まろ

まろ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

あひ

細見



ちりい
あまら
ちりや
ちり
ちり
ちり
ちり

雲紫屋半齋

たふのく
うく
うく

すうめう
うめう
うめう
うめう
うめう
うめう

ちんちん

美

三

すゆくの

母之

養

誰か

商

40

年

志

印

大工ノ下ノ市ミ

やとるが

美不勝收

人
也
也

七

神志

仙

へ
う
き

へ
う
し
し
し

トヤ

そでむら

子
子

子

ちるも

五

卷之六

五

去

清

ちのち

卷一

新語

三

卷之三

五

卷之四

母

夢



三

さくらやちち

ちち
さくら

さくら

さくら

さくら
さくら

さくら

さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら
さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら
さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら

さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら
さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら
さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら

さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら
さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら
さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら さくら

大屋

へ　　へ　　へ　　へ　　へ　　へ　　へ　　へ
 む　ち　う　ま　も　あ　お　た
 ち　の　の　の　の　の　の　の　の
 つ　ら　か　ぐ　ん　ん　ん　ん　ん

大屋店

ちの 二の はん 九の ころ ちや ちや ちの ちの ちの ちの

子

大岩屋

へうろくさ
へうろくさ
へうろくさ
へうろくさ
へうろくさ
へうろくさ
へうろくさ

大いふか長く脚

へうろくさ
へうろくさ
へうろくさ
へうろくさ
へうろくさ
へうろくさ
へうろくさ

大いふか

富田屋

へ たきーの
 へ らーな
 へ きーさ
 へ のーさ
 へ きーさ
 へ きーさ
 へ きーさ
 へ きーさ

①
 やま多原中

へ
 へ

へ
 へ
 へ
 へ
 へ
 へ
 へ
 へ

さ

あ

あ

あ

京所ニテ中ノ所ニテあるガク



う那や 二お十年

うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや

うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや

うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや
うあや

あや

あや

三田

三田



みづの建

きささ

みづの建

ささ

きささ

みづの建

みづの建

きささ

みづの建

ささ

きささ

みづの建

ささ

きささ

みづの建

大ぶーるさちう

みづの建

きささ

みづの建

ささ

きささ

みづの建

ささ

きささ

みづの建

みづの建



うごご
 ちごご
 うめぎ
 せんぎ
 とのの
 うごご

うごご
 やま
 ちごご
 せんぎ
 うごご
 せんぎ
 せんぎ
 せんぎ
 せんぎ
 せんぎ

せんぎ
 せんぎ
 せんぎ
 せんぎ
 せんぎ
 せんぎ

せんぎ
 せんぎ

せんぎ
 せんぎ

せんぎ
 せんぎ
 せんぎ
 せんぎ
 せんぎ
 せんぎ

中
方
文

三

三

万

子

まことち

ちんちん

又

くらげ

中あのみちのくち



市子

あうとしく

山
神

△子のあや

△
あ
の
う
に

あや

めいとう

必 乃 乃 乃

天

きんぎょ

ちんぎん

人

あつた

ちき

人々

人々

七

[illegible]

そと

へ
あ
う
ら
ま

子

のの

すんすん

[illegible]

卷之四

系町部イ中の中よりたぐり

見

室屋

うゝゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝ

ふーろや九ま

みやまゝゝ
 まゝゝゝゝ
 みゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ

まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ
 まゝゝゝゝ

ばと
 りる

まゝゝ



ら み あ た た り
らん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん

み りん りん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん りん

らん りん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん りん
らん りん りん りん りん りん りん

一
小
虫
屋
書
目

お松屋



か
わ

か
わ

か
わ

か
わ

か
わ

か
わ

か
わ

か
わ

か
わ

か
わ

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

か
な
わ
も
も

田 かんきしん



あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ



あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ



い
い
い
い
い
い
い
い
い
い

かんきしん

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ



細見



みちの
みちの
みちの
みちの

みちの
みちの
みちの
みちの

みちの
みちの
みちの
みちの

みちの

市野屋

みちの
みちの
みちの
みちの

みちの
みちの
みちの
みちの

みちの
みちの
みちの
みちの

みちの

みちの

みちの

あまや

あまや
あまや
あまや
あまや

あまや
あまや
あまや
あまや

あまや

あまや

平

あや

あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや

あや

あや

あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや



あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや

あや

あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや

あや

あや

あや

あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや

あや

あや

あや

あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや
あや

あや

竹本屋

うんちの
みちの
むさしの

うきしむ
まうしむ
まけさ
あけさ

すのの
まのの
まのの
まのの

かえ

津國屋

ゆき
こき
こき
こき

うきしむ
まうしむ
まけさ
まけさ

ぶのの
まのの
まのの
まのの

かえ

大三や

あ
あ
あ
あ

うきしむ
まうしむ
まけさ
まけさ

大とや市ちあ

うきしむ
まうしむ
まけさ
まけさ

あ
あ
あ
あ

庚子

卷之四

すゑのね

ちんぎ
や
あや

たの
まの

法

山只溪云

そのひち
うーち
うーち

ちんちん

法

大い故や時々

ちんちん

三

たきまの
すけ

志のくめ

皮

三才圖會

ノ
二
三
四
五

そで

へ
ろ
ろ
ろ

とく

人

ト

多

片づの

スミヤ

うーざ

ちさ

ミヤ

らま

ミヤ

らま

片づの

ミヤ

ミヤ

らま

ミヤ

らま

ミヤ

らま

片づの

スミヤ

ミヤ

らま

ミヤ

らま

ミヤ

らま

片づの

スミヤ

ミヤ

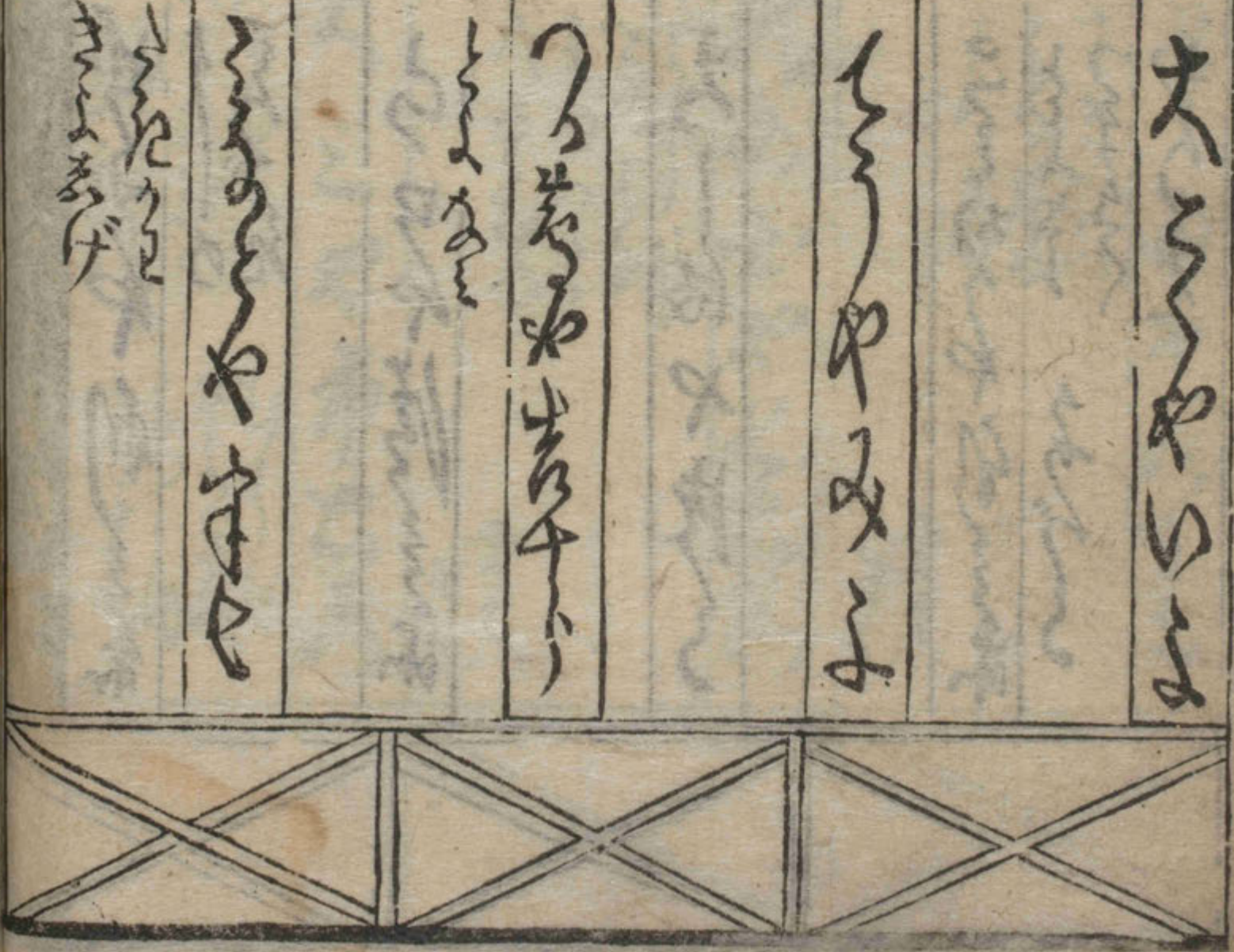
らま

ミヤ

らま

ミヤ

らま



はづの

はづめやめら

きまう

ハキミ

きんざん

くのえ
いせ
きんざん

はづの

ゆづきわちん

くろい
くろい
くろい

くろい
くろい
くろい

はづの

もはやむめ

あづ
あづ
あづ

あづ
あづ
あづ

はづの

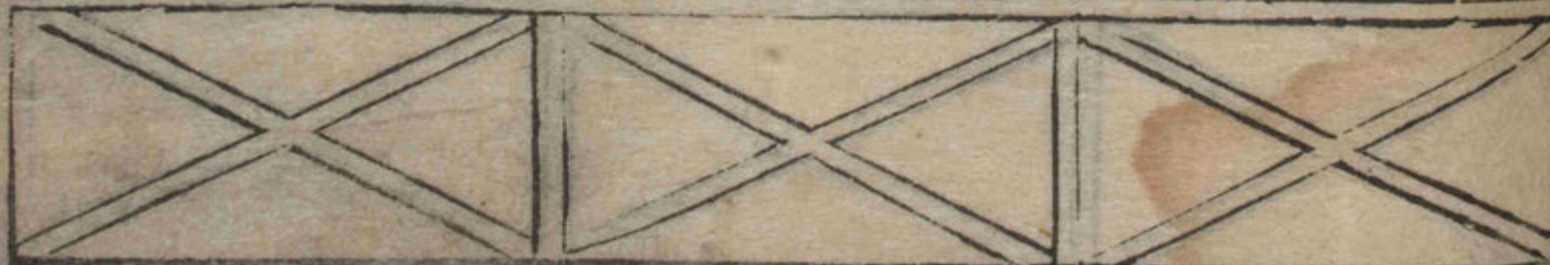
はづのきん

あづ
あづ
あづ

あづ
あづ
あづ

あそ
あそ

あそ
あそ



山口

まきまき
まきまき
まきまき
まきまき

あやあ
あやあ
あやあ
あやあ

しらロヤ

とみと

おろ

てん

まきまき
まきまき
まきまき
まきまき

あやあ
あやあ
あやあ
あやあ

二とんじや

とみと

おろ

は

まきまき
まきまき
まきまき
まきまき

あやあ
あやあ
あやあ
あやあ

大あや

男藝者之部

十寸見蘭別

江戸章十郎

同 東佐

口 享三郎

同 東洲

森竹幸十郎

同 東示

竹沢半四郎

三弦 半次

鳥羽屋松藏

春臺薩真次

長崎平吉

口 かるく

豊沢里公

山彦 平次

岩井又市

満太夫満里

山下清治

都 千 国

男安川富次

坂東戸八

浪花津和圓次

芳沢新助

豊沢小三郎

豊竹菊太夫

宮園源氏

口 幸太夫

芳沢嘉吉

野沢平吉

男安川豊次

口 栄次郎

女伎いーやのお

とめ

あさ

うき

ちよ

そま

のり

ふま

その

民部

セマ入

琴の

きよ

於金堂

ゆき

りく

竹中忍

さき

こう

野沢次郎

とめ

とめ

初め

い

舞 十九

うち

ひで

口 十七

さの

くら

キヨミ

みき

くら

浪新福松

うの

りく

中村初次

のせ

きくら

中村初次

ちろ

あさ

市川初次

ハミ

やと

長所

吉原名物

神乃落 道にめき人のあふあり

最中の月 杉をわらふ

耳をふく 山口や中野

芝をふく 中野を 修治

芝をふく 芝をふく やふあり

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

芝をふく 芝をふく

系系細見

一同千軒 全

大坂新所細見

芝をふく 全

此細見改

新吉原京町三丁目

聚核 木村屋主人

芝をふく

永五兩 歳

毎月六改

極元 屋

110X
668
154
51

